

Monthly Association
Construction
Industry NEWS

宮崎県建設業協会機関誌

会報



現場見学会

[令和3年11月29日(月)]

宮崎県立日向工業高等学校

建築科 1年生 32人

2022

9 No.575



一般社団法人

宮崎県建設業協会

TEL (0985) 22-7171 FAX (0985) 23-6798 宮崎市橘通東2丁目9番19号

目次 CONTENTS

● 令和4年9月の行事予定	1
● 県協会HP掲載項目案内（前月掲載分）	2
● 会員の異動状況	2
● 宮崎県建設業協会員数の推移	2
● 宮崎県建設業協会	
1. 河野知事との意見交換会を開催	3
2. 令和4年度 第4回常務理事会を開催	3
3. 令和4年度 第4回宮崎県県土整備部と（一社）宮崎県建設業協会との意見交換会を開催	4
4. 宮崎県建設業協会青年部連合会「橋の日」県内一斉ボランティア活動を実施	7
5. 建設キャリアアップシステム現場運用説明会について	8
6. 令和4年度 宮崎県委託事業「建設キャリアアップシステム登録推進事業」について	9
7. 宮崎県産業開発青年隊オープンキャンパスのお知らせ	10
8. 令和4年度 テレビCM放送のご案内	11
● 雇用改善コーナー	
1. 令和5年3月新規学校卒業者の採用・選考スケジュールについて	12
2. 「建設産業県内就職促進事業」建設人材採用力向上セミナーについて	13
● 建退共	
1. 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識（現場シール）について	14
2. 建退共宮崎県支部取扱状況（6月分）	14
● 技士会	
1. 令和4年度「監理技術者講習」についてのお知らせ	15
2. 令和4年度 1級土木施工管理技術「第2次検定」受験準備講習会のご案内	15
3. 令和4年度 工事検査に関するアンケート調査について	15
4. JCM技術論文・技術報告の募集	16
5. 第10回土木工事写真コンテストの募集について	16
● 建災防	
1. 令和4年度（第73回）全国労働衛生週間について	17
2. 建設事業者のための雇用管理研修のご案内	18
3. 高度安全機械等補助金のご案内	19
● 火薬協会	
1. 令和4年中の火薬類関係事故について（6月末現在）	20
● 保証会社	
1. 宮崎県内の公共工事動向（前払保証分）（7月分）	22
2. 中間前払金制度のご案内	23
3. 電子保証のご案内	24
● 建設業情報管理センターからのお知らせ	25
● AIG損保	
1. 工事総合補償プランのご案内	26
● 建設業福祉共済団	
1. 〈法定外労災補償制度〉建設共済保険は労働者と企業のリスクをカバーします！	27

令和4年9月行事予定

日	曜	県協会・建産連・土木施工管理技士会	建災防・建退共	協同組合・火薬協会・保証会社
1	木	全国建設業協会 第1回建設生産システム委員会（東京）		
2	金		高所作業車運転技能講習（清武 3日まで）	
3	土			
4	日			火薬類取扱保安責任者知事試験
5	月	一級土木施工管理技術第2次検定講習会（6日まで）		
6	火		車両系建設機械（解体用）運転技能講習（延岡）	
7	水	県協会 CCUS現場運用説明会（宮崎）	自由研削砥石（グラインダ）の取替え等の業務に係る特別教育（延岡）	
8	木			
9	金		車両系建設機械（整地・運搬・積み込み用及び掘削用）運転技能講習（清武 10日まで）	
10	土			
11	日	令和4年度建設業経理検定（上期）		
12	月	一級土木施工管理技術第2次検定講習会（13日まで）		
13	火	県協会 CCUS現場運用説明会（都城）		
14	水	技士会 監理技術者講習（都城）	職長・安全衛生責任者教育（清武 15日まで）	
15	木			
16	金		不整地運搬車運転技能講習（清武 17日まで）	
17	土			
18	日			
19	月	敬老の日	敬老の日	敬老の日
20	火			
21	水	九州建設業協会 会長会・九州地方整備局との意見交換会 専務・事務局長会議（福岡）	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育（清武）	
22	木	県協会 産業廃棄物講習会	ローラーの運転の業務に係る特別教育（清武 23日まで）	
23	金	秋分の日	秋分の日	秋分の日
24	土			
25	日			
26	月			
27	火	全国建産連 全国建産連会長会議（高知）建設業経理事務士3級特別研修（29日まで）	酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育（清武）	
28	水	県協会 CCUS現場運用説明会（日向）		
29	木	県協会 九州地方整備局との意見交換会		
30	金		小型車両系建設機械（整地・運搬・積み込み用及び掘削用）運転の業務に係る特別教育（清武 1日まで）	

県協会 HP・会員専用サイト 掲載項目案内（前月掲載分）

【ホームページ】

項 目	所 管	形 式
2022.8.10付 【企業紹介ページへの掲載企業を募集！】「みやざき建設産業担い手ポータルサイト（仮称）」	宮 崎 県 県 土 整 備 部	html
2022.8.3付 厚生労働省 令和4年度『見える』安全活動コンクールの実施について（募集：R4.8.1～9.30）	厚 生 労 働 省	html
2022.7.27付 工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）の運用改定について	国 土 交 通 省	html

会員の異動状況

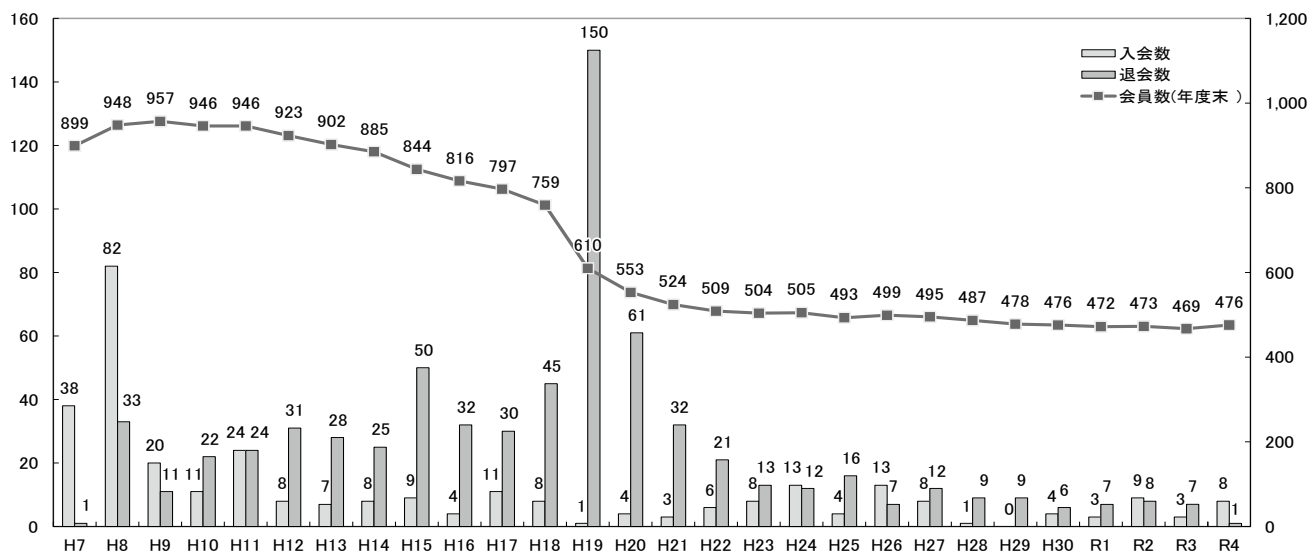
【新規加入会員】（8月入会分）

地 区 名	会 社 名	代表者名	地 区 名	会 社 名	代表者名
宮 崎	森 塗 装 (株)	園田 功一朗	日 向	(株) 八 栄 建 設	那須 照賢
日 向	(有) 一 宮 興 業	一宮 孝	日 向	矢 野 建 設 工 業 (株)	矢野 朋幸

【代表者、組織、所在地等】

地 区 名	会 社 名	変更事項	変 更 前	変 更 後
宮 崎	(株) 栄 興 建 設	代 表 者	岩浦 幹廣	岩浦 信吾
宮 崎	(株) 田 村 産 業	代 表 者	田村 努	田村 卓也
宮 崎	南 日 本 興 業 (株)	代 表 者	坂元 純洋	岩坂 玲子
日 向	(株) 長 由 開 発	代 表 者	井野内 靖	伊勢 広明
高千穂	富 高 工 業 (株)	代 表 者	小野 正道	富高 徹雄

宮崎県建設業協会会員数の推移



年 度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
年度当初	862	899	948	957	946	946	923	902	885	844	816	797	759	610	553	524	509	504	505	493	499	495	487	478	476	472	473	469
入 会 数	38	82	20	11	24	8	7	8	9	4	11	8	1	4	3	6	8	13	4	13	8	1	0	4	3	9	3	8
退 会 数	1	33	11	22	24	31	28	25	50	32	30	45	150	61	32	21	13	12	16	7	12	9	9	6	7	8	7	1
年 度 末	899	948	957	946	946	923	902	885	844	816	797	759	610	553	524	509	504	505	493	499	495	487	478	476	472	473	469	476

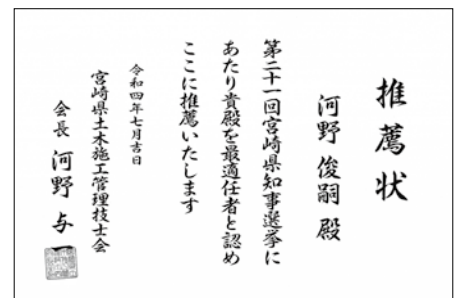
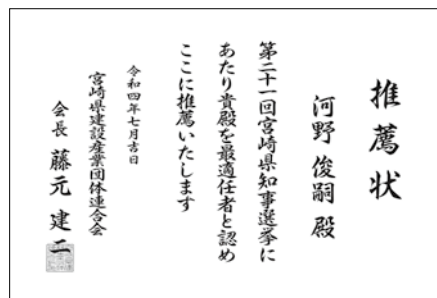
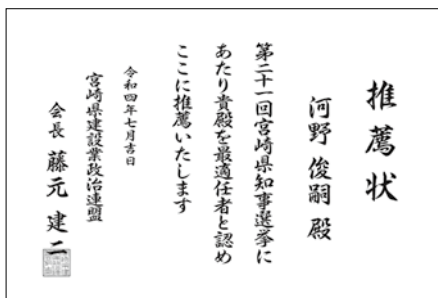
※H8 支部として建築協会加入、H19 建築協会脱退(68社脱退)、R4は8.30現在

宮崎県建設業協会

1. 河野知事との意見交換会を開催

8月3日（水）に宮崎県庁「知事応接室」にて、河野知事との意見交換会を開催し、各地区の取組等について意見を交換した。

その後、宮崎県建設業政治連盟及び、宮崎県建設産業団体連合会、宮崎県土木施工管理技士会は、第21回宮崎県知事選挙で現職の河野知事を推薦することを決定し、推薦状を手渡した。



2. 令和4年度第4回常務理事会を開催

令和4年8月23日（火）14時10分、宮崎県建設会館2階「委員会室」において榎村事務局長が定足数（9／13名：会成立）の報告をして開会を宣した。

開会挨拶で本部副会長が「本日は藤元会長が欠席されているため、私が代行で議事進行等をさせていただきます、よろしくお願いいたします。」と述べ、議事に移った。

議題については次のとおり。

議題1 新規会員の入会申込について

榎村事務局長が資料1に基づき、日向地区の(株)八栄建設と矢野建設工業(株)、(有)一宮興業について

報告し、加入が承認された。

議題2 県との意見交換会について

大谷課長が資料2に基づき、県との意見交換会の出席者及び情報提供等について報告した。

議題3 令和4年度地域・定例懇談会提案議題について

榎村事務局長が資料3に基づき、令和4年度地域・定例懇談会における要望事項について報告し、承認された。

宮建協

議題4 その他

(1) 建築委員会開催結果について

大谷課長が参考1に基づき、8月9日に開催された、建築委員会及び県との意見交換会の開催結果について報告した。

(2) 建設人材採用力向上セミナー開催について

有馬コーディネーターが参考2に基づき、10月13日に開催予定の建設人材採用力向上セミナーについて報告し、会員企業への周知依頼をした。

(3) CCUS説明会開催について

山尾係長が参考3に基づき、9月7日、13日、28日に県内3会場で開催予定の建設キャリアアップシステム現場運用説明会について周知した。

(4) 自民党県連政経セミナーについて

樫村事務局長が参考4に基づき、自民党県連政経セミナーについての対応について報告し、承認された。

(5) 宮崎県建設業政治連盟の政策支出について

樫村事務局長が参考5に基づき、宮崎県建設業政治連盟の政策支出について報告し、承認された。



第4回常務理事会

(6) 宮崎を元気にする会寄付金の納入について

樫村事務局長が参考6に基づき、宮崎を元気にする会への対応について報告し、承認された。

(7) 第26回参議院議員選挙結果について

樫村事務局長が参考7に基づき、第26回参議院議員選挙結果について報告した。

議題5 9月以降の協会行事等について

樫村事務局長が参考8に基づき、11月末までの行事について報告し、承認された。

3. 令和4年度 第4回宮崎県県土整備部と (一社) 宮崎県建設業協会との意見交換会を開催

令和4年8月23日(火)16時、宮崎県建設会館5階会議室において、樫村事務局長が開会を宣した。
出席者については下記のとおり。

◇宮崎県県土整備部

原口次長(道路・河川・港湾担当)
管 理 課：井上課長、深谷課長補佐、宗像主幹、大野主任主事

技術企画課：中原課長、和田課長補佐、湯浅・丸目・榎本主幹

◇宮崎県公共三部共管

工事検査：斉藤課長、小川工事検査専門員

◇宮崎県建設業協会

常務理事会：本部・河野(与)・黒木副会長、河野(直)・河野(義)・長友・木村・工藤常務理事

事 務 局：樫村常務理事兼事務局長、早瀬土木農林課長、大谷総務課長、山尾業務係長、有馬コーディネーター

【本部副会長挨拶】

本日も忙しい中、意見交換会に出席いただき感謝申し上げます。藤元会長が欠席のため、私が挨拶をさせていただきます。

さて、7月後半から新型コロナウイルスの感染者が急増し、お盆前には「医療非常事態宣言」が発令され

たが、夏休み期間中の人の移動とも相まって、感染の拡大がしばらくは続きそうな状況となっている。今のところ、会員企業の工事等への影響はでていないようだが、熱中症対策と合わせて感染予防対策を実施していきたい。

これから10月にかけて台風シーズンも到来するため、各土木事務所と各地区建設業協会とで情報交換し、連携しながら災害対策をしていきたい。

また、この時期は補正予算が申請されるため、本会としては時期を見て、国土強靱化予算の確保等について要望活動をしたいと考えている。

本日もよろしくお願いしたい。

【原口次長挨拶】

新型コロナウイルスについては、我々の周りでも感染や濃厚接触が多く発生しており、業務に若干の支障をきたしている。現在、「医療非常事態宣言」が発令されており、感染するのはやむを得ない状況となっているが、クラスター等の大きな支障が発生しないような対策が必要である。

先月は、県内8会場で建設業者研修会を開催したが、建設業協会の職員の方々には準備や受付等に協力いただいた。この場を借りてお礼を申し上げる。

公共事業の件数については、今年度の発注数で見ると4月～6月の影響もあり例年より少なくなっているが、8月の土木一式工事だけを見ると昨年度を上回っている。また、9月も補正の準備という意味も含めて、しっかりと執行していきたい。

台風についても、いつ発生してもおかしくない状況のため、しっかりと気を引きしめ、連携して対応したい。

本日も忌憚のない、活発な意見交換をよろしくお願いしたい。

◆県からの情報提供について

県より、以下の事項に関し説明があった。

《管理課》

建設人材採用力向上セミナーについて

●令和4年10月13日（木）に、宮崎県建設会館5階会議室で企業の経営者や採用担当者を対象とした、建設人材採用力向上セミナーを開催する。

「みやざき建設産業担い手ポータルサイト（仮称）」掲載企業募集について

●県では、建設産業の「魅力」や「やりがい」、「企業向けの情報」を一体的に発信するポータルサイトである「みやざき建設産業担い手ポータルサイト（仮称）」を構築し、令和5年3月を目途に運用を開始する。企業紹介ページへの掲載を希望する場合は、

電子申請システムにて申込可能。（掲載料は無料）

《技術企画課》

総合評価の配置技術者（指定期間舗装補修）の要件緩和について

●指定期間契約の舗装補修工事を受注した企業の負担軽減を目的に、総合評価で発注する舗装工事における配置技術者の制限を緩和する。現場代理人の兼務可能条件は、①兼務する工事の一方が稼働していない場合②兼務する工事の両方が稼働している場合で異なり、専任義務のある工事（3,500万円以上）については、特別な理由を除き、兼務は認められない。

ICT活用工事の拡大について

●ICT活用工事の工種拡大に向けて、①ICT地盤改良工（浅層、中層、深層混合処理）、②ICT構造物工（橋脚・橋台）③ICT土工（小規模）について、令和4年10月より導入予定。

準備工等の下請に関する取扱いについて（宮崎県）

●前回の意見交換会内で質問のあった、準備工等の下請に関する取扱いについて周知する。①準備工における伐採作業や交通誘導員などの警備業務では下請通知の提出は不要。②準備工における伐採作業・警備業務のみを外注する場合、施工体制台帳への記載は不要。ただし、一次下請人となる警備会社の名称、現場責任者名等については記載を求めている。③準備工における伐採作業の作業員や交通誘導員等の社会保険の確認については、発注者の確認の対象外。④社会保険未加入の建設業者を一次下請人とすることは禁止している。

◆意見交換会

（1）夏季の交通誘導員について（要望のみ）

協会→夏季の交通誘導員は、交代要員等も考えて人員を配置する必要があるため、誘導員の増員や賃金も含めた経費について検討していただきたい。

（2）ICT活用について

協会→ICT活用工事の活用拡大が令和4年10月より開始されるが、指定工事となるのか教えていただきたい。

県 →指定ではなく、受発注者の合意が得られれば適用する。予算の関係で工事への適用を断るケースもあるが、積極的に活用をしていただきたい。

協会→ICT土工（小規模）工事が含まれているが、ほとんどの工事が対象となるのか教えていただきたい。

宮建協

- 県 →土工工事であれば、ほとんどが対象になる。
 協会→河川の暫定掘削も対象となるのか教えていただきたい。
- 県 →平成29年から実施しているICT土工工事で対象となっている。7,000㎡以上であれば発注者指定型、それ未満は希望型となる。
- 協会→ICT活用には設計の3次元化が必要となるため、測量コンサルタントへの活用依頼等も実施していただきたい。
- 県 →国よりは遅れているが、県では試行的に3次元の測量・設計が可能な現場を選定している。現時点では2箇所程度ではあるが、取組を始めていきたい。
- 測量業界は大企業もあるが、そうでない企業もあるため、段階を踏んで広げていく必要がある。
- 協会→ICTの活用や普及を進めるためには、県が具体的な目標（全工事での実施等）を定め、適用工事を増やしていく必要がある。そのような取組がないと会社（経営者）の決心がつかず、市町村工事への普及も遅くなってしまう。建設業を「選ばれる業界」にするためにも、県でロードマップ等を作っていただきたい。
- 県 →まずは、3次元の測量・設計ができる2箇所で実施し、「どこまで」、「いつまで」といった目標設定を可能な限り、早く定めていく必要があると考えている。
- 協会→2箇所の工種等について教えていただきたい。
- 県 →1件は延岡の北側の河道掘削工事、もう1件は日向の道路の概略設計だったと思う。



第4回意見交換会

（3）地域メンテナンスにおける事故処理について

- 協会→地域メンテナンスでは事故処理後の請求については、業者が当事者と直接交渉を行っている。しかし、当事者の中には保険への加入がないことや一括払いができない方もおり、各地区協会で立替しているケースもある。事故処理については県の要請で実施しているため、請求等については県で対応していただきたい。
- 県 →事故発生状況や対応等について調査する。
- 協会→当事者が保険に加入している場合でも、保険会社に請求金額の内訳（ガードレールの転落防止対策や交通誘導員の配置による費用等）について説明し、納得してもらう迄に長い時間がかかっているため、是非検討していただきたい。
- 県 →大きい問題のため、すぐには対応できない。今後、意見交換会等で協議をさせていただきたい。

4. 宮崎県建設業協会青年部連合会 「橋の日」県内一斉ボランティア活動を実施

県内11地区の建設業協会青年部で組織する宮崎県建設業協会青年部連合会（金丸誠悟部会長）は、8月4日の「橋の日」に合わせて、県内10地区において橋梁の一斉清掃ボランティア活動を行った。活動には県内各地区の青年部員約300人が参加。各地区に於いて、橋梁の高覧・歩道の清掃、雑草除去などに汗を流した。

活動は、「人與人」「地域と地域」を繋ぐかけがえのない橋とふれあい、ボランティアを通じて道路・河川愛護の精神や潤いのあるまちづくりなど郷土愛を深めるとともに、地域に根ざす建設業として、地域や橋への感謝の意を込めて実施したもの。2年度に宮崎地区で試験的に実施し、3年度から全地区で本格的に開始、4年度以降から継続的に実施していく。

▼宮崎地区＝天満橋



▼日南地区＝本町橋



▼串間地区＝福島大橋



▼都城地区＝土器田橋



▼小林地区＝飯野橋



▼西都地区＝太鼓橋



▼高鍋地区＝小丸大橋



▼日向地区＝塩見橋



▼延岡地区＝安賀多橋



▼高千穂地区＝雲海橋・荒神橋



宮建協

5. 建設キャリアアップシステム現場運用説明会について

建設キャリアアップシステム（CCUS）につきましては、運用開始から3年が過ぎ、国土交通省の「あらゆる工事でのCCUS完全実施」の期限である令和5年度まで、時間が迫っている状況です。

本会においては、会員企業の6割以上が登録を完了し、現場運用件数も年々増加傾向となっておりますが、一方で、「事業者（技能者）登録は完了しているが、現場運用やシステムの使用方法が分からない。」といった意見もありますので、以下の日程でCCUS現場運用についての説明会を開催します。

なお、参加を希望される会員企業の方につきましては、（一社）宮崎県建設業協会（TEL：0985-22-7171）までご連絡ください。

1. 日程等について

	宮 崎 会 場（終了）	都 城 会 場	日 向 会 場
開 催 日 時	9月7日（水） 13：30～15：30	9月13日（火） 13：30～15：30	9月28日（水） 13：30～15：30
会 場	宮崎観光ホテル 東館3階「碧耀の間」	都城グリーンホテル 2階「ザ・グリニッチ」	ホテルベルフォート日向 別館2階 「サンバンケットホール」
住 所	〒880-8512 宮崎県宮崎市松山1-1-1	〒885-0023 宮崎県都城市栄町27-2-1	〒883-0044 宮崎県日向市上町7-3
定 員	150名 （定員の50%～75名）	180名 （定員の50%～90名）	200名 （定員の50%～100名）
参 加 費	無 料		

※新型コロナウイルスの感染状況等によっては、延期・中止となる可能性がありますのでご了承下さい。

2. 講 師 : 建設キャリアアップシステム認定アドバイザー
株式会社 岡崎組 甲斐 徹 氏

3. 対象者 : 実際にCCUSの現場登録や現場運用をされる方
（本説明会は制度説明ではなく、システムの操作・運用についての説明会となります。）

6. 令和4年度 宮崎県委託事業「建設キャリアアップシステム登録推進事業」について

令和4年度 建設キャリアアップシステム 登録推進事業

建設キャリアアップシステム(CCUS)とは？

建設技能者の保有資格・就業履歴等の情報を登録・蓄積し活用することで、技能者の適切な評価と処遇改善、現場管理の負担軽減に結びつけるためのシステムです。公共工事での導入も進んでいます。



登録の メリット等

- 施工体制管理の効率化、現場事務作業の省力化ができる!
 - 建設技能者の技能や経験に応じた処遇改善につながる!
 - 業界共通の仕組みで、レベルアップが見通せて、若い人たちに選ばれる業界となる!
- ※登録方法は、ホームページ(<https://www.ccus.jp/>)及び認定登録機関(宮崎県建設業協会)にてご確認ください。

事業目的

CCUSの導入に必要な初期経費の一部を助成し、登録推進や制度普及を図り、生産性向上や働き方改革並びに処遇改善の取組を支援する事業です。

助成対象経費

助成対象経費((1)、(2)の合計)の2分の1以内

(1)CCUS事業者登録料

(2)カードリーダー購入費

※カードリーダー購入費のみの申請は不可となり、助成対象台数は1業者1台分のみとなります。

※消費税及び地方消費税額は対象外となります。

助成対象者

宮崎県内に主たる営業所を持つ建設業者(許可業者)で、令和4年4月1日以降にCCUS事業者登録をした業者が対象になります。

受付期間

令和4年4月1日から令和5年2月末日まで

(持参の場合の受付時間は平日の午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで)

※事業予算を超える申請があった際には、受付を終了します。ご了承ください。

応募方法

申請に必要な書類を用意し、協会まで持参または郵送してください。



宮崎県建設業協会
イメージキャラクター
オジギビト

事業の詳しい内容、申請に必要な書類等は、(一社)宮崎県建設業協会のホームページをご覧ください。

(一社)宮崎県建設業協会

電話: 0985-22-7171
<http://www.miyazaki-kenkyo.or.jp>

宮建協

7. 宮崎県産業開発青年隊オープンキャンパスのお知らせ

オープンキャンパス随時開催

建設土木・造園の技術を習得したい方集合！

- ①建設機械・測量・ドローンライセンス・パソコン関係等、1年間で15種類の資格取得が可能
 ②希望者には公務員対策(講師:大原簿記より) 毎年合格実績あり！
 ③県立だから学費が安い 年間総費用約80万円 (全寮制による食費・光熱費を含む)

※ 11・12・3月の実習で約40万以上の収入も可能！



プログラム

時 間 10:00からがよろしいかと存じます。
 (火曜、水曜は、実習をしています)

場 所 宮崎県産業開発青年隊

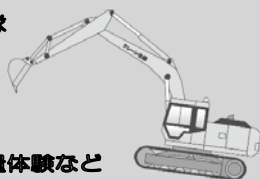
体験内容 ○青年隊概要説明

○施設案内

○建設機械試乗・測量体験など

○ランチ体験(無料-平日のみ)

*申し込みはFAX・電話にて



宮崎駅・南宮崎駅・清武駅からの

送迎もいたします！

※事前にご連絡いただけますと日程調整させていただきます。



指定管理者

(学校法人 宮崎総合学院)

71年の伝統を誇る
 宮崎県産業開発青年隊

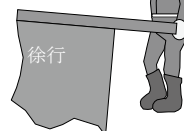


889-1602 宮崎市清武町今泉丙2559-1

(専)85-1600 FAX: 0985-85-8241



ke-center@msg.ac.jp



8. 令和4年度 テレビCM放送のご案内

建設業は、宮崎における基幹産業であるとともに、住民生活や経済活動の基盤である社会資本整備の担い手として重要な役割を果たしており、さらに、県民の安全・安心を守る「地域のまち医者」的な役割も果たしております。しかしながら、いわゆる「3K」などのマイナスのイメージから、建設産業への若者の入職が進んでいないのが現状であり、人材を確保することが喫緊の課題であります。

本会においては、学生やその保護者に向けて建設産業の「魅力」を発信し、建設産業の「担い手の確保」「イメージアップ」を図るため、平成27年度からテレビCMによるPR広報を行っておりますが、本年度も継続して下記のとおり放映いたします。

令和4年度 4月からの放送日のご案内

◆CM展開① (UMK) ～番組提供枠～

1. 放送期間 令和4年4月2日(土)から
令和5年3月25日(土)まで
2. 放送形態 ○30秒CM、下記番組 毎週1回放送
○UMKニュースの放送帯(毎週土曜17:56～19:00)
※特番等により、上記放送日・時間に変更が生じる場合あり
3. 放送内容 令和3年リニューアル版を順次放送
◇リニューアル版「ICT」・「青年隊募集」篇
◇現場

◆CM展開② (MRT) ～番組提供枠～

1. 放送期間 令和4年4月2日(土)から
令和5年3月25日(土)まで
2. 放送形態 ○30秒CM、下記番組 毎週1回放送
○MRTニュースPlusの放送帯(毎週土曜18:50～19:00)
※特番等により、上記放送日・時間に変更が生じる場合あり
3. 放送内容 令和3年リニューアル版を順次放送
◇リニューアル版「ICT」・「青年隊募集」篇

《リニューアル版撮影協力機関・企業》

- 都城志布志道路 宮崎10号吉尾地区改良工事 (ICT施工現場)
宮崎河川国道事務所
富岡建設(株)
- 宮崎県山之口総合運動公園 造成工事 (ICT施工現場)
宮崎県都城土木事務所
丸昭建設(株)
吉原建設(株)
- ICT関係 (ICT建機、レーザースキャナーほか)
(株)藤元建設
(株)大坪

YouTube
チャンネル
あります!



宮崎県建設業協会
イメージキャラクター 「オジギビット」

雇用改善コーナー

1. 令和5年3月新規学校卒業者の採用・選考スケジュールについて

新規学校卒業者の採用・選考スケジュールは、下記のとおりとなります。

求人される企業の方は、的確な採用計画を立てていただき、公共職業安定所と連絡を密にし、下記のスケジュールにご留意のうえ、求人活動を実施されるようお願いいたします。

なお、大学・短大・高専についての公共職業安定所における取扱い、関係省庁連絡会議による経済団体等への要請と大学等の申合せに配慮したものになります。

	中 学 求 人	高 校 求 人	大学・短大・高専 専修・専門学校
求 人 票 受 付 開 始	令和4年 6月1日以降	令和4年 6月1日以降	令和4年2月1日以降
求 人 票 返 戻 開 始		令和4年 7月1日以降	
必 要 な 提 出 書 類	中卒用求人票	高卒用求人申込書	大卒等求人申込書
求 人 活 動 取 扱 い	求人の連絡は令和4年 7月1日以降	◎学校訪問 令和4年7月1日以降 (6月中は安定所に求人 申込みを行った日以降、 学校の了解があれば可) ◎求人の送付等 令和4年7月1日以降	求人内容の学生への展示・公 開は令和4年4月1日以 降(公共職業安定所にお ける取扱い)
	文書募集は禁止	文書募集は 令和4年7月1日以降	
推 薦 開 始	令和5年 1月1日以降	令和4年 9月5日以降	
採 用 選 考 内 定 開 始	令和5年 1月1日以降	令和4年 9月16日以降	○採用選考開始 令和4年6月1日以降 ○内定開始 令和4年10月1日以降
就 業 開 始	令和5年 4月1日以降	卒業後	

宮崎労働局職業安定部ハローワーク(公共職業安定所)

2. 「建設産業県内就職促進事業」 建設人材採用力向上セミナーについて

【建設産業県内就職促進事業】

建設人材 採用力向上セミナー



企業の経営者の方や採用担当者を対象に、高校生の県内就職に向けて、求人募集から職場定着率の向上への取組について学ぶセミナーです。

**参加
無料**

開催日 令和4年 **10月13日** (木)

時間 **14:00 ~ 15:30**

会場 宮崎県建設会館5階 会議室

参加者 建設業の経営者の方、採用担当者等
参加は1社につき最大2人とさせていただきます

申込期限 令和4年9月30日 (金) **定員30人**



第1部 14:00~14:50

～高校生の採用と職場定着に向けて～

- ①全国と宮崎県の採用環境及び建設業の状況
- ②求職者の集め方、自社魅力の伝え方
- ③求職者を引き付ける方法
- ④入社後の定着率向上のために等

第2部 15:00~15:30

～人材採用のためのサポートサービス～

新規卒卒者領域ではトップシェアであり、知名度の高さを生かした応募者獲得支援や、豊富な採用ノウハウを生かした企業の採用活動のサポート業務について、ご案内させていただきます。

講師：株式会社マイナビ 宮崎支社長 亀澤 文二氏

2012年同社に新卒入社。入社後10年間、主に南九州にて新卒採用支援を行う。
2018年7月の宮崎支社開設に伴い、宮崎支社長兼営業課長に就任。県内の雇用改善や定着率向上のための官民連携や講演も行う。宮崎県出身。

参加申込

宮崎県建設業協会事務局行

FAX:0985-23-6798

E-mail : info@miyazaki-kenkyo.or.jp

企業名			
所在地		TEL	
E-mail		FAX	
参加者	所属・役職名	お名前	
	所属・役職名	お名前	

お問い合わせ先

一般社団法人宮崎県建設業協会

宮崎市橘通東2丁目9番19号 TEL:0985-22-7171 担当：有馬

建退共

1. 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識（現場シール）について

建退共の『現場標識（シール）』（黄色い台紙、裏面はノリ付き）は、工事現場が建退共制度の適用を受ける事業主に係る工事現場であることを示すため、現場事務所及び工事現場の出入り口等の見やすい場所に掲示してください。

特に、公共工事を受注した場合は、工事施工体制の検査等の際に現場標識（シール）の掲示の有無を確認されます。建退共制度の加入促進、周知徹底を図るためでもありますので、必ず掲示していただくようお願いします。

現場標識（シール）は、各地区の建設業協会（宮崎地区は除く。日南地区、串間市は建設業協会員のみのみ）、又は建退共宮崎県支部において、無料で配布しておりますので、必要枚数を申し出てください。

「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識（シール）見本

※サイズがA3とA4の2種類あります。

建退共適用工事

現場で働く方は、雇用主が建退共に参加していれば、退職金を受け取ることができます。

工 事 名	発 注 者 名
元請事業所名	契約者番号

労働者の方へ
退職金は、掛金納付月数が12月(21日分を1か月と換算)以上になって、建設関係の仕事をしなくなったときなどに、本人へ直接支給されます。雇用主が建退共に参加しているか調べることができます。

事業主の方へ
退職金制度の適用を受けられますので、建退共に未加入の下請事業主は加入しましょう。共済証紙貼付方式以外に電子申請方式も利用できます。退職金共済手帳の更新手続きを忘れずに。

建退共



建退共ホームページで加入事業所検索をクリック。
左上の元請事業所ではなく、雇用主を検索してください。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

建退共宮崎県支部

〒880-0805 宮崎県宮崎市橋通東 2-9-19 宮崎県建設会館内 ☎ 0985 (20) 8867

2. 建退共宮崎県支部取扱状況（6月分）

	共済契約者 (社)	被共済者 (名)
5月末計	2,558	30,201
加 入	8	130
脱 退	4	94
6月末計	2,562	30,237

	手帳更新 件数(件)	退職金支給状況		掛金収納状況(千円)	
		件数(件)	金額(円)		
6月分	1,031	82	74,248,650	前 月 分	70,361
今年度累計 (2022年6月)	2,660	376	354,783,847	当 年 度 計 累 計	111,311

技士会

1. 令和4年度「監理技術者講習」についてのお知らせ

(一社)全国土木施工管理技士会連合会主催の「監理技術者講習」は、経験豊かな講師による対面式講習会となっており、大変好評を得ておりますので、令和4年に講習を予定されている方は、ぜひ技士会の講習会受講をお願い致します。

また、受講の期限が前回受講から5年目の12月末までとなりますので、自分の都合の良い日程で受講する事が可能となります。

なお、令和4年の今後の予定は、右のとおりです。

日 程	場 所
令和4年 9月14日(水)	〔変更〕都城市建設業協会
令和4年11月 9日(水)	延岡建設会館
令和4年11月16日(水)	宮崎県建設会館

2. 令和4年度 1級土木施工管理技術「第2次検定」 受験準備講習会のご案内

【CPDS認定講習会】

本年の1級土木施工管理技術「第1次検定」は7月3日(日)に実施されましたので、10月2日(日)の第2次検定に向けた講習会を次のとおり開催します。昨年度、第1次検定のみに合格されている方と、今回の第1次検定に合格された方が対象になります。

1級 第2次検定講習 (4日間を2回に分けて開催)		
日 時	1回目	令和4年9月5日(月)～9月6日(火)
	2回目	令和4年9月12日(月)～9月13日(火)
受講金額	会員：25,000円・非会員：29,000円(テキスト代は別)	
場 所	宮崎県建設会館(宮崎市橘通東2丁目9番19号)	
問い合わせ	宮崎県土木施工管理技士会(0985-31-4696)	

3. 令和4年度 工事検査に関するアンケート調査について

宮崎県工事検査課より、令和2年度の間接検査の改定など、工事検査に関する受注者の意見を把握するため、引き続きアンケート調査への協力依頼が来ております。

対象は下記のとおりですが、**アンケート調査票の配布・収集を宮崎県土木施工管理技士会で行っておりますので、ご協力をお願い致します。**

1. アンケートの対象

- ・環境森林部、農政水産部、県土整備部発注の工事
- ・当初設計金額1千万円以上の完成検査を受検した工事

2. アンケート調査票(エクセル形式)の配布

宮崎県土木施工管理技士会のホームページからダウンロードしてください。

○ 新着情報 2022. 4. 28

※調査票(エクセル形式)は集計用の設定がされていますので、旧様式の使用や削除等は行わないこと。

3. アンケート調査票の収集

宮崎県土木施工管理技士会の事務局へメール(エクセル形式)送信してください。

【宮崎県土木施工管理技士会 事務局 メールアドレス】 m-gishi@m-gishi.jp

4. 提出期限(目安)

完成検査受験後、概ね2週間以内を目安に、宮崎県土木施工管理技士会へメールで提出してください。

技士会

4. JCM技術論文・技術報告の募集

(一社)全国土木施工管理技士会連合会では、第27回土木施工管理技術論文・技術報告を募集しています。この応募で受理されますと、**論文15ユニット、報告10ユニット**が付与されます。執筆対象者は、1・2級土木施工管理技士有資格者で、現場代理人、監理技術者等の役職の限定はありません。

詳しくは、(一社)全国土木施工管理技士会連合会のホームページをご覧ください。

また、応募は、JCMホームページにおいてオンラインからご応募ください。期限は**令和4年11月30日(水)**までとなっております。

優秀な技術論文・技術報告は表彰されます。最近の表彰履歴は下記のとおりです。

なお、敬称は略させていただきました。

第25回	技術報告特別賞	佐藤 豊明	日新興業(株)
第26回	技術論文 i - Construction賞	木下 哲治	旭建設(株)

5. 第10回土木工事写真コンテストの募集について

(一社)全国土木施工管理技士会では、土木工事に関する写真を募集しています。写真の著作権を持つ方ならどなたでも応募できますので、あなたも担当した工事現場の写真を応募してみませんか。詳しくは、全国土木施工管理技士会連合会のホームページをご覧ください。

- 1 テーマ：土木工事に関する令和4年に撮影した写真
- 2 応募締切：**令和4年12月31日**
- 3 応募方法：<http://www.ejcm.or.jp/photo/>よりご応募ください。

第10回募集要項

- *どなたでも応募できますが、写真の著作権を持つ方に限ります。
- *土木工事に関する写真で、令和4年1月～12月に撮影したもの。
- *躍動感のある「現場の様子」や「働く人達」の様子
- *合成・加工写真は不可、但し、デジタル写真作品のトリミング、自然な濃度や色味の調整などはこれに該当しません。
- ㊦ 安全チェックがあります。安衛法に触れるような危険な位置からの撮影や現場風景は対象外となりますのでご注意ください。
- *優秀作品には以下の賞が授与されます。
 - ・最優秀賞(1点)…賞金5万円
 - ・優秀賞(数点)…賞金1万円
 - ・入選(数点)…プリペイドカード5千円分

建災防

1. 令和4年度（第73回）全国労働衛生週間について

本週間／ 10月1日～10月7日
準備期間／ 9月1日～9月30日

〈スローガン〉

「あなたの健康があつてこそ 笑顔があふれる健康職場」

全国労働衛生週間は、昭和25年に第1回が実施されて以来、本年度で第73回を迎えます。

この間、本週間は、国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康保持増進等に大きな役割を果たしてきたところです。

本県においては、一般定期健康診断の結果、脳・心臓疾患につながる「血中脂質」「血圧」「血糖」「心電図」の項目をはじめ、何らかの所見を有する労働者の割合が平成24年から増加し続けており、令和3年は有所見率が58.09%となっている状況です。

また、新型コロナウイルス感染症による休業4日以上労働災害は、令和3年に全国で19,000件を超え、事業場で留意すべき「取組の5つのポイント」をはじめ、各事業場の実態に即した感染予防対策を徹底し継続することが求められています。

労働者の健康確保を図るためには、新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分留意の上、本週間を契機に各事業場が労働衛生管理活動を推進するとともに、労働者自らも自身の健康状況の把握と改善に努めることが重要です。

このような背景を踏まえ、本年度は

「あなたの健康があつてこそ
笑顔があふれる健康職場」

をスローガンとして実施されます。

この全国労働衛生週間を契機として、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進を図りましょう。



建災防

2. 建設事業者のための雇用管理研修のご案内

厚生労働省委託事業 **令和4年度**

建設事業者のための

雇用管理研修のご案内

令和4年度建設労働者雇用支援事業（厚生労働省委託事業）では、建設労働者の雇用の改善等に関する法律に基づき、雇用管理に必要な知識についての講習を全国47都道府県にて無料で実施しています。

建設事業主には、**雇用管理責任者の選任義務**があります。

①事業場ごと（支店、営業所等）に選任が必要です。

②職別工事事業も事業ごとに選任が義務付けられています。

③雇用管理責任者は新しい知識の習得及び向上が求められています。

対象となる方 雇用管理責任者、それに準ずる立場の方、雇用管理の知識を習得したい方、など

九州南部エリア

受講料 無料!

雇用管理責任者の方が必ず知っておくべき事項を分かりやすく説明します!

基礎講習 * 新型コロナウイルス感染対策として各自マスクを着用のうえ受講ください。

対面講習 講習時間/9:00~16:30

9月29日(木) 宮崎 [定員20名]
宮崎県トラック協会総合研修会館（宮崎県宮崎市恒久1-7-21）

10月12日(水) 鹿児島 [定員20名]
鹿屋建設会館（鹿児島県鹿屋市打馬2丁目1-4）

11月9日(水) 鹿児島 [定員20名]
オロシティホール（鹿児島県鹿児島市卸本町6-12）

11月29日(火) 宮崎 [定員20名]
都城建設会館（宮崎県都城市北原町26-13）

基礎講習 * 会場で開催している講習をZoomにて配信します。

オンライン講習 講習時間/9:00~16:30
※一部講習時間が違う場合がございますのでご確認ください。

8月 26日(金)

9月 16日(金)・29日(木)
30日(金)

10月 13日(木)

11月 2日(水)・8日(火)
9日(水)・25日(金)

12月 2日(金)・16日(金)

コミュニケーションスキル等向上コース 対面講習のみ

● **主な講習内容**

講義とグループワークを通じて若年者や部下への関わり方、職場でのモチベーション維持・向上の手法等について事例を元にして学びます。

12月6日(火) 鹿児島 [定員20名] 講習時間/13:00~16:30
公社ビル 中会議室（鹿児島県鹿児島市新屋敷16番）

12月8日(木) 宮崎 [定員20名]
宮崎県トラック協会総合研修会館 研修室（宮崎県宮崎市恒久1-7-21）

◆原則お申し込みはWebサイトよりお願いいたします。※FAXでのお申し込みをご希望の方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

◆研修終了後、修了証を交付します。※詳細なカリキュラムは専用Webサイトをご確認ください。

※参加者名及び企業名は厚生労働省へ提出いたします。

お申し込みは専用Webサイトから受付します

専用Webサイト

 **雇用管理研修** 

<https://koyoukanri.chosakai.jp>

※キャンセルの際は事前にご連絡ください
※体調不良等、急なご事情であれば当日でも結構です

お問合せ先

(株)労働調査会九州支社
〒810-0001 福岡市中央区天神3-9-25 ☎ **092-713-1772**



オンライン講習を受講される際のご注意

- オンライン講習はZoomを使用して受講いただきます。事前にアプリケーションをダウンロードしてください。
※専用Webサイト「オンライン講習のご注意」をご確認ください。
- 受講日の10日前までの受付となります。
- テキストは郵送、受講用のURLはメールで送付します。
- 講義終了後、受講を確認できた方にアンケートのオンライン入力フォームをメールでご案内します。
- アンケートを送信いただくと、修了証が発行されます。

受託企業 株式会社労働調査会

協力 建設業労働災害防止協会宮崎県支部 / (公社) 鹿児島県労働基準協会

3. 高度安全機械等補助金のご案内

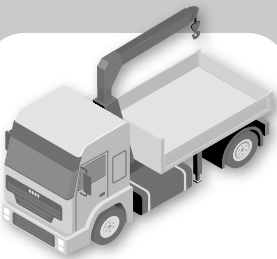
(申請方法については建災防本部ホームページをご覧ください。)



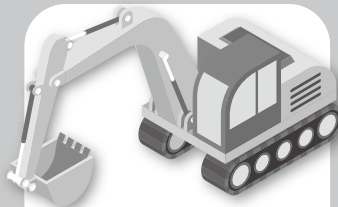
安全・安心な現場作業を応援します！

高度安全機械等導入支援補助金

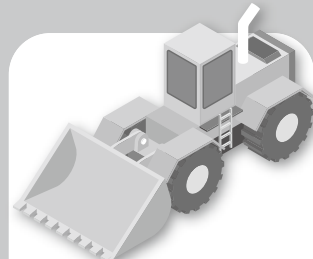
所定の建設機械に厚労省指定の安全装置を取り付けることで補助を受けられる制度です！



積載形トラッククレーン
過負荷防止装置



油圧ショベル
監視 減速・停止装置



ホイールローダー
監視 減速・停止装置

安全装置を取り付けると

(1機あたり)

最大100万円の
補助が受けられます!!



1 対象となる申請者

①建設業許可を取得していること ②中小企業等であること

2 補助金交付額

1機あたりの上限 **100万円** (補助対象経費上限の200万円の1/2)
※安全装置の種類によって金額が異なります

同一申請者の年度内申請上限 **500万円**

3 申請方法

詳しくは建災防本部ホームページをご覧ください。

<https://www.kensaibou.or.jp/>

補助金 建災防

検索

Web
登録期間
令和4年9月2日～
12月19日まで
購入・改修後の申請は
対象外となります。

問い合わせ先

建災防 高度安全機械導入支援補助金事務センター

☎03-6275-1085

9:00~12:00 / 13:00~16:30 (土日祝日を除く)



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署



建設業労働災害防止協会(略称:建災防)

建災防本部
ホームページ



火薬協会

1. 令和4年中の火薬類関係事故について（6月末現在）

令和4年6月30日までに報告のあった全国の火薬類事故の発生状況です。引き続き基本を遵守して火薬類の事故防止に努めて下さい。

【Ⅰ】総括表（取扱・種類別一覧表）

項 目		事故件数		死亡者数		負傷者数	
取 扱	種 類 別	件数	計	人数	計	人数（重－軽）	計
製 造 中	産 業 火 薬 煙 が ん 具 煙 火	2	3	1	1	0－5	0－6
		1		0		0－1	
		0		0		0－0	
消 費 中	産 業 火 薬 煙 が ん 具 煙 火	1	12	0	0	0－2	0－3
		6		0		0－1	
		5		0		0－0	
がんろう中	産 業 火 薬 煙 が ん 具 煙 火	1	1	0	0	0－1	0－1
		0		0		0－0	
		0		0		0－0	
その他事故	産 業 火 薬 煙 が ん 具 煙 火	1	1	0	0	0－1	0－1
		0		0		0－0	
		0		0		0－0	
合 計	産 業 火 薬 煙 が ん 具 煙 火	5	17	1	1	0－9	0－11
		7		0		0－2	
		5		0		0－0	

【Ⅱ】事故一覧

（産業火薬）

1. 製造中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事 故 概 要
1	3月1日 13：51頃	宮崎県 延岡市	1	0－3	B 1	午前8時30分頃から900kg入り貯槽から濾過槽を通してジェチレングリコールジナイトレートを計量及び運搬のため払い出す作業を3名で開始し、事故発生前までに850kgを払い出した。運搬者2名が次の34kgの容器を台車に乗せて工室を出た数分後の午後1時51分頃に爆発が発生。 爆発事故発生時、工室には1名が残り、軽量作業を行っていたと思われるが、事故後、同工員の安否が不明となり、3月15日に同人が爆発により死亡したと断定された。
2	4月25日 11：30頃	埼玉県 日高市	1	0－0	C 2	通常的信号火せんの廃棄においては、信号火せんを下向きに発射して廃棄作業を行っているが、過誤により上向きに発射してしまった結果、試験場内推力試験塔の前面金網及びL字アングルを突き破って飛翔し、事業所外の会社敷地内に落下した。（推定飛距離 約90m）

2. 消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事 故 概 要
1	2月3日 14：50頃	兵庫県 姫路市	0	0－2	C 1	過去に発破を行った跡の崖（A面）と直近に発破を行った崖（B面）が交差する角地に一部残った崖及びその周辺の突起物を取り除くために、切羽成形発破及び盤下げ発破を行った。発破設計で想定した自由面は飛石もなく崩れたものの、想定外の別の自由面が発生し、そこから、作業者の退避場所に向かって多数の飛石が生じ被災した。

火薬協会

3. がんろう中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	2月22日 13:50頃	大阪府 南河内 河南町	0	0-1	C1	倉庫から出てきた銃弾（ライフル弾）を廃棄しようとして金槌で叩いてばらしていた際に爆発し、右手の指を罹災（挫傷）した。

4. その他

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	5月24日 14:57頃	山梨県 甲府市	0	0-1	C1	亡くなった兄の自宅を整理していた弟が、敷地内の空き地において段ボールなどを焼却処分していたところ、焼却中の段ボール内に火薬らしき物（雷管）が入っていたため同火薬らしき物が破裂し左前腕や左下肢を負傷したものの。

(煙火)

1. 製造中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	2月18日 13:15頃	埼玉県 日高市	0	0-1	C1	音響警告弾の製品試験を実施中、上方へ放り上げるべきところ、実施者の手元が狂い、試験場内にあったドラム缶に当該警告弾が当たり、試験場内にいた別の作業員付近で爆発し、その爆風で足を負傷した。

2. 消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	1月29日 19:10頃	広島県 広島市	0	0-0	C1	花火の打ち上げによる火が建物の一部及び枯草等に延焼した。
2	2月12日 20:15頃	和歌山 串本町	0	0-0	C2	煙火消費中、火の粉が林野に落ち、下草に着火し延焼した。
3	3月5日 19:15頃 19:43頃	群馬県 高崎市	0	0-0	C2	打ち上げ花火の火の粉が2度にわたり落下し、枯草が延焼した。
4	4月10日 7:20頃	千葉県 浦安市	0	0-0	C2	半年に一度の夜間清掃において、打ち上げ終了後の点検では見回らない整備棟の屋根の雨どいに落ちていた黒玉を発見した。直ちに自営消防隊が出向き、水バケツで回収した。
5	5月4日 20:05	福岡県 北九州	0	0-1	C1	小型煙火が異常燃焼及び異常飛翔したことで、花火を見ていた女兒1名が右足のすね付近を火傷したものの。
6	5月10日 20:34	千葉県 浦安市	0	0-0	C2	打ち揚げた3号玉46発、4号玉189発のうち、4号玉1発が過早発となった。

(がん具煙火)

1. 消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	5月8日 20:30頃	大阪府 泉大津	0	0-0	C2	家族が公園内で花火中に高さ約5mの植樹の幹に飛び火したもの。水鉄砲などで消火を試みるが消火できず119番通報したもの。
2	5月14日 20:25	愛知県 武豊町	0	0-0	C級	噴出花火使用時に風で炎が流されて植木及び下草に燃え広がったもの。周辺の釣り人が海水で消火。
3	5月15日 15:43頃	神奈川県 川崎市	0	0-0	C1	手持ち用花火の火が消えたことを確認せずに未使用花火とともに合成樹脂製の袋に収納したところ、時間の経過とともに未使用花火に着火し、出火したものの。
4	5月20日 15:05頃	愛知県 半田市	0	0-0	C1	ロケット花火の消費中に公園内の下草約1アールを焼損したもの。
5	6月11日 22:00頃	大阪府 泉大津	0	0-0	C2	立木から火の粉と煙が上がっているのを通行人が発見し、ペットボトルの水で消火。警察から消防に通報があったもの。

保証会社

1. 宮崎県内の公共工事動向（前払保証分）（7月分）

西日本建設業保証(株) 宮崎支店

I. 全般の状況

(単位：件、百万円、%)

年 度	当 月				累 計			
	件 数	増減率	請負金額	増減率	件 数	増減率	請負金額	増減率
令和4年度	396	▲ 6.4	13,063	▲ 34.4	1,090	▲ 11.0	55,394	▲ 8.1
令和3年度	423	▲ 8.2	19,918	▲ 14.4	1,225	▲ 4.1	60,280	▲ 12.0
令和2年度	461	▲ 2.7	23,264	57.6	1,277	▲ 4.9	68,520	52.6
令和元年度	474	25.7	14,761	43.7	1,343	23.2	44,912	15.9

※増減率：当月は前年同月比、累計は前年同期比（以下同じ）

II. 発注者別の状況

(単位：件、百万円、%)

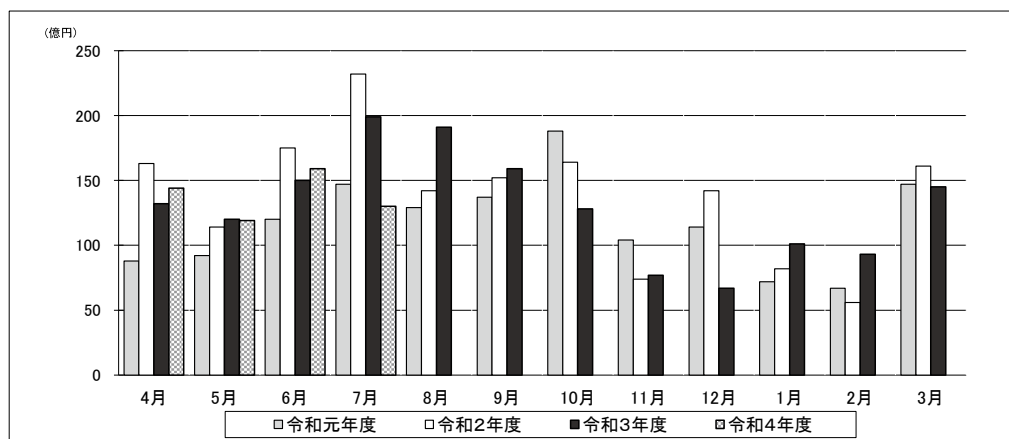
発 注 者	当 月				累 計			
	件 数	増減率	請負金額	増減率	件 数	増減率	請負金額	増減率
国	31	3.3	3,416	▲ 50.8	96	▲ 33.3	11,837	▲ 39.9
独立行政法人等	0	—	0	—	10	100.0	2,593	142.2
県	135	▲ 22.4	4,619	▲ 18.1	346	▲ 19.5	21,029	15.7
市町村	229	6.5	4,981	▲ 27.8	634	▲ 0.2	19,261	▲ 2.8
その他	1	▲ 66.7	45	▲ 88.9	4	▲ 63.6	672	▲ 55.9
計	396	▲ 6.4	13,063	▲ 34.4	1,090	▲ 11.0	55,394	▲ 8.1

III. 地区別の状況

(単位：件、百万円、%)

地 区	当 月				累 計			
	件 数	増減率	請負金額	増減率	件 数	増減率	請負金額	増減率
宮 崎	80	▲ 23.1	3,247	20.8	212	▲ 9.4	13,662	38.6
日 南	23	▲ 43.9	1,181	▲ 67.4	66	▲ 40.5	4,286	▲ 47.2
串 間	15	▲ 25.0	264	▲ 54.1	37	▲ 37.3	712	▲ 67.7
都 城	56	12.0	2,438	▲ 12.3	127	▲ 19.6	8,551	▲ 31.9
小 林	33	▲ 23.3	818	▲ 27.5	113	▲ 2.6	6,847	141.7
高 岡	12	50.0	199	14.9	42	▲ 16.0	695	▲ 27.8
西 都	27	50.0	543	▲ 17.8	70	▲ 1.4	1,415	▲ 49.0
高 鍋	18	▲ 48.6	973	▲ 80.4	55	▲ 12.7	5,541	▲ 12.5
日 向	72	71.4	1,094	▲ 9.7	163	15.6	3,629	▲ 34.5
延 岡	33	22.2	1,592	89.9	108	▲ 9.2	7,702	24.7
西臼杵	27	▲ 22.9	709	▲ 44.7	97	▲ 5.8	2,350	▲ 19.0
計	396	▲ 6.4	13,063	▲ 34.4	1,090	▲ 11.0	55,394	▲ 8.1

< 月別請負金額 >



2. 中間前払金制度のご案内

工事後半の資金繰りをサポート!

中間前払金のご案内

当初の前払金 **40%** + 中間前払金 **20%**

簡単な手続きで工事代金を早く受け取れます!

中間前払金とは?

当初の前払金(請負金額の40%)に加え、さらに請負金額の**20%**を受け取れます。

工期が長くても安心ね!

契約締結 → 工期 → 竣工

前払金 **40%** → 中間前払金 **20%** 受取可能!

工期の1/2経過、工事の進捗額が1/2以上

よくある質問 Q & A

Q どのような場合に請求できるの? A 工期の1/2を経過し、工事の進捗額が1/2以上となった場合です。	Q 出来高検査はあるの? A 部分払いのような出来高検査はなく、現場を止める必要はありません。
Q 手続きは面倒じゃないの? A 手続きは簡単です。当社に次の書類をご提出ください。 ●保証申込書 ●前払金使途内訳明細書 ●発注者が発行する認定調書(写)	Q 保証料はどれくらいかかるの? A 保証料率は一律0.065%と非常にローコストです。 一例 請負金額5,000万円の工事の場合 中間前払金 1,000万円 × 0.065% ▶ 保証料 6,500円

対象発注者、対象工事等につきましては、お気軽に当社へお問い合わせください。

西日本建設業保証株式会社 宮崎支店

〒880-0001 宮崎市橘通西二丁目4番20号(アクア宮崎ビル2F)

TEL **0985-24-5656** [営業時間(平日)] 9:00 ▶ 17:00

FAX 0120-553-835

西日本建設業保証
https://www.wjcs.net/

検索

保証会社

3. 電子保証のご案内

保証証書の電子化

電子保証のご案内

令和4年5月
運用開始

WEBで完結

お客様 発注者

Attention!!

「前払金保証」と「契約保証」の保証証書は、電子証書でのご提供が可能となりました。

対象発注者 国土交通省 ※対象は順次拡大予定

受取から提出にかかる時間の削減!! ↓ リモートワークにも対応! 業務効率アップ!! ↑

電子保証とは?

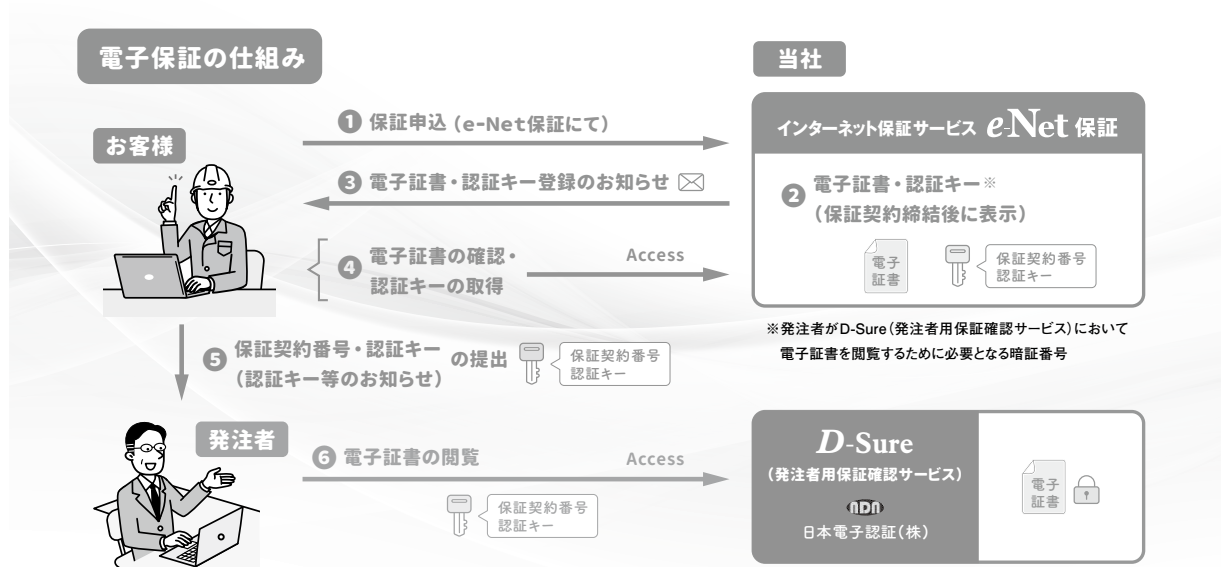
書面の「保証証書」に代わり「電子証書」(保証証書に記載する内容が記録されたデータ)を受発注者がインターネットを通じて確認することができる仕組みです。

ご利用の要件

- ① 発注者が電子保証に対応していること
- ② お客様が「e-Net保証」を利用し保証申込いただくこと

対象の保証証書

前払金保証(中間前払金を含む)及び契約保証
※契約保証予約は対象外



西日本建設業保証株式会社

<https://www.wjcs.net/>

西日本建設業保証

検索



建設業情報管理センターからのお知らせ

経営状況分析の中身が分かる!

ご申請特典 **無料**

CIIC経営状況分析

Y点解説レポート 始めました!

当財団に経営状況分析をご申請いただいた皆様に、
貴社の経営状況の評点 (Y) を分析指標毎に解析し、増減や順位を
チャートで分かりやすくまとめたレポート (Yレポート) を提供しております。
Y点アップや経営目標の参考資料として、是非ご活用ください。

Yレポートの入手方法

CIIC電子申請 (マイページ) をご利用中の方は、**マイページ**から取得できます。
マイページIDをお持ちでない方は、当財団所定の申込書にてお申込みください。
※代理人様が受け取る場合は、経営状況分析申請時に結果通知書の受領も委任されている必要があります。

Yレポートのおすすめポイント 詳細はホームページをご覧ください。

- ▶ Y点の増減要因が、X1～X8の指標毎によくわかる!
- ▶ 指標毎に、得点率や推移、Y(換算)点の増減がよくわかる!
- ▶ 指標毎に貴社の順位と都道府県の平均値との差がよくわかる!

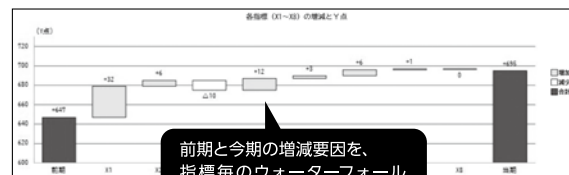
当財団に経営状況分析を
ご申請いただいた方は、
無料でご利用になれます。



経営状況分析 評点 (Y)

分析指標	Y点	得点率	Y(換算)点	増減	順位	都道府県平均
(X1)純営業利益率	0.3	8.8%	3.3	-100	168	32
(X2)営業利益率	0.9	4.5%	3.3	-44	38	4
(X3)経常売上総利益率	63.6	24.3%	159	118	108	19
(X4)売上高経費率	36.4	75.7%	159	8	20	12
(X5)自己資本対総資産比率	9	12%	3	9	12	3
(X6)自己資本比率	37	43%	4	3	4	1
(X7)経常キャッシュフロー	3	4%	1	1	1	1
(X8)利益剰余金	1	1%	1	1	1	1

X1～X8の指標毎に得点率と
最大過去5期分の推移を表示。
指数のままではわかりづらい
Y点に換算した点数も一目で
わかります。



【貴社の順位と平均値との比較】

分析指標	貴社の順位	平均値	順位差
(X1)純営業利益率	168	32	136
(X2)営業利益率	38	4	34
(X3)経常売上総利益率	108	19	89
(X4)売上高経費率	20	12	8
(X5)自己資本対総資産比率	12	3	9
(X6)自己資本比率	4	1	3
(X7)経常キャッシュフロー	1	1	0
(X8)利益剰余金	1	1	0

都道府県内のY点の分布と
貴社の順位をヒストグラムで
表示。2枚目には指標毎のヒストグラムも掲載しています。



これらのチャートの他、3期分の財務諸表 (比較財務諸表) を掲載。増減要因を勘定科目レベルで分析できます。

さらに!マイページでは、**市区町村別、業種別、売上規模別**での比較や、**来期のシミュレーション**を行うことができます!
マイページIDをお持ちでない方は、この機会に是非マイページのご利用をご検討ください。
マイページIDの申込方法等、詳細はホームページの「CIIC電子申請 (マイページ)のご案内」をご覧ください。

経営状況分析は“信頼と実績”の 登録経営状況分析機関 登録番号 1

詳しい情報は <http://www.ciic.or.jp/>または **CIIC Y点解説レポート** 検索

CIIC 一般財団法人 建設業情報管理センター 九州事務所

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3丁目14番18号 福岡建設会館 6階

【お問い合わせ】 TEL 092-483-2841 FAX 092-483-2846

当財団は、情報セキュリティ
マネジメントシステム (ISMS)
に関するISO規格 (27001) の
認証を取得しています。



AIG損保

1. 工事総合補償プランのご案内

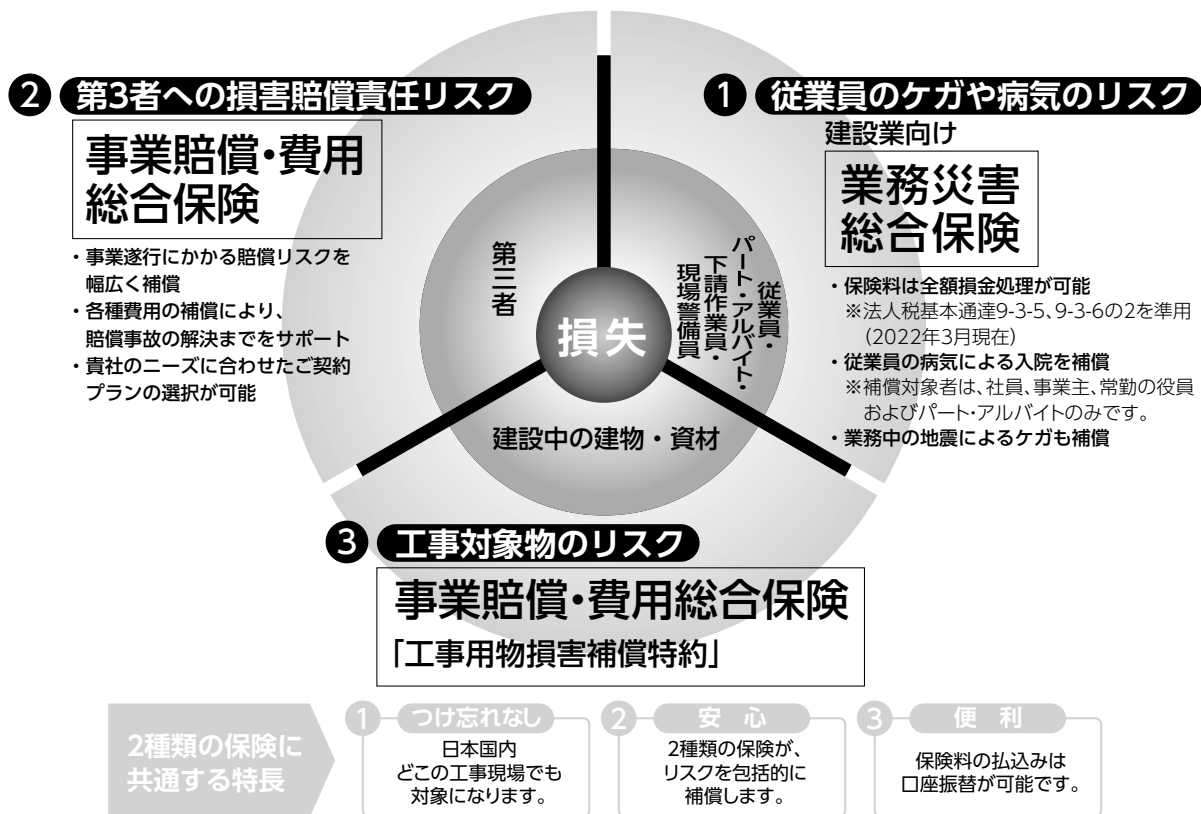
AIG

AIG 損保

～一社)宮崎県建設業協会会員の皆様へ～

工事総合補償プラン

工事総合補償プランは2種類の保険から構成されています。
ご希望の組み合わせでご加入いただけます。



- 事故の際、弊社は直接被害者との示談交渉は行いません。
- この広告は保険商品の概要をご説明したものです。(2022年5月現在の内容です。)
詳細につきましては、パンフレットをご参照いただき、取扱代理店・扱者または弊社にお問い合わせください。また、ご契約に際しては、保険商品についての重要な情報を記載した重要事項説明書(「契約概要」「注意喚起情報」等)を、事前に必ずご覧ください。
- 弊社の損害保険募集人は、保険契約締結の代理権を有しています。

AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20

03-6848-8500

午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

<https://www.aig.co.jp/sonpo>



お問い合わせ・お申し込みは

一般社団法人 宮崎県建設業協会

TEL.0985-22-7171

AIG損害保険株式会社

宮崎支店 (担当: 藤川・木谷)

〒880-0806 宮崎県宮崎市広島1-18-7 7F

TEL.0985-24-3411

(D-005831)

建設業福祉共済団

<法定外労災補償制度>

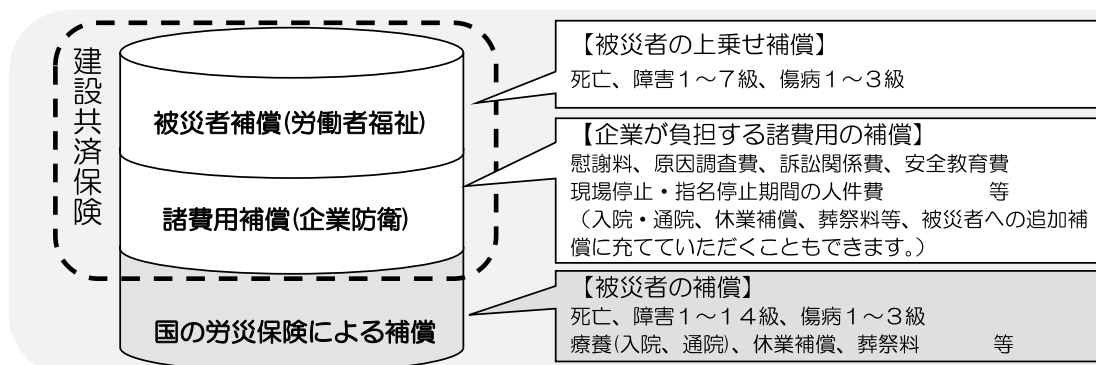
建設共済保険は労働者と企業のリスクをカバーします！

(年間完成工事高契約)

◆建設共済保険は、建設業界の声を受けて生まれた制度です。

建設共済保険は、建設業を対象にした法定外労災補償制度の創設を望む建設業界の声を受け、昭和45年に全国建設業協会と建設業福祉共済団が特約を結び、建設省(現：国土交通省)及び労働省(現：厚生労働省)の認可を受けてわが国で初めて創設された制度です。

運営団体の建設業福祉共済団は平成25年度に公益認定を取得し、公益財団法人としてより一層の労働者の福祉の向上や建設業の更なる発展等を目指し運営しています。また、当共済団は、各都道府県建設業協会の賛助会員であり、事務委託契約を結んで建設共済保険の普及促進を行っています。



1. 加入対象企業

国土交通大臣または都道府県知事の建設業許可を取得している建設業者であれば加入いただけます。

2. 補償の対象となる方

保険契約者が施工する元請・下請工事現場に就労する、自社および下請会社に雇用される労働者(アルバイト等を含みます。)を無記名で補償します。

※保険契約者である事業主(労災保険の特別加入をすることができる方(従業員300人以下の場合))も補償対象となります。

※役員、事務職員等の方は追加加入いただけます。詳しくはお問い合わせください。

3. 保険金をお支払いする場合

労災保険法に定める業務上または通勤途上の災害により、死亡、障害の1級から7級、または傷病の1級から3級に該当した場合です。

【建設共済保険の特長】

- ①建設業における自主的な共済保険で掛金が安い
- ②災害発生時に企業が負担する諸費用も補償
- ③同一事故で多数被災した場合でも補償額の上限なし
- ④元請・下請を問わず無記名で補償
- ⑤代表者(保険契約者)も補償(従業員300人以下の場合)
- ⑥経営事項審査において15点の加算

【年間掛金の目安】

保険金区分合計 1,000万円

(被災者補償保険金 500万円)

(諸費用補償保険金 500万円) の場合

完工高	土木一式工事	建築一式工事
1億円	33,440円	12,760円
2億円	59,280円	22,620円
5億円	125,400円	47,850円
10億円	220,400円	84,100円
50億円	874,000円	333,500円

保険金区分合計を2,000万円、3,000万円、4,000万円、5,000万円とする場合は、それぞれ上記掛金の2倍、3倍、4倍、5倍となります。

◆「建設共済保険」の他にも次のような事業を行っています。

【育英奨学事業】

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付します。

【労働安全衛生推進事業】

- 安全衛生用品の頒布
- 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人 建設業福祉共済団

ご契約に関するお問い合わせ ☎ 0120-913-931

その他のお問い合わせ ☎ 03-3591-8451

URL: <https://www.kyousaidan.or.jp/>

建設共済保険



検索

取扱機関

一般社団法人 宮崎県建設業協会

Tel 0985-22-7171

みんなで育てよう安心を。

労災上乘せ補償は

建設共済 保険

契約者に役立つ制度充実

掛金が魅力
手厚い補償
(5,000万円まで)

労働者と企業のリスクをカバー



「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人 建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階
Tel.03-3591-8451 Fax.03-3591-8474

■ 取扱機関: (一社)宮崎県建設業協会
〒880-0805 宮崎市橘通東2-9-19
Tel. 0985-22-7171 Fax. 0985-23-6798



契約者と業界の発展のために

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

建設共済保険

検索